新型コロナウイルス感染症による影響

Olympic and Paralympic Games

新型コロナウイルス感染症が大会開催に与えた影響

新型コロナウイルスは、令和元年12月に中国の武漢市で発生が報告され、その後、世界的流行となりました。日本においても、令和2年1月に国内で初めての感染者が確認され、同年4月7日には7都府県に緊急事態宣言が発令(4月16日には全国に拡大)されるなど感染が拡大しました。

その後、感染拡大と収束を繰り返し、第5波のデルタ株が猛威を振るうなか、東京2020大会は開催されました。 オリンピック史上初となる大会の1年延期や無観客開催など、異例づくしの大会となりました。

◆大会の1年延期

令和2年3月24日、新型コロナウイルスが世界的に感染拡大するなか、大会の1年程度の延期が決定。続く3月30日には、新たな開催日程が発表されました。

大会の延期に伴い、3月26日にグランドスタートを予定していた聖火リレーも延期となりました。

◆無観客開催

令和3年3月20日、世界の新型コロナウイルス感染状況により、組織委員会は東京2020大会における海外観客の受け入れを断念すると発表。

さらには、国内において同年4月に感染拡大した第4波が6月中旬に一旦収束の兆しを見せるも、7月に入り感染の再拡大が顕著となり、大会開幕まで15日に迫った7月8日に組織委員会は1都3県(東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県)を無観客開催にすると発表。その後、北海道、福島県においても無観客開催を発表しました。

◆ライブサイト等関連イベントの中止・規模縮小

令和3年6月21日、五者協議(IOC・IPC・組織委員会・東京都・国)による共同ステートメントにおいて、観客以外の人流対策として、ライブサイトおよびパブリックビューイングについては中止または規模縮小の方向で検討を行うとし、6月23日にはチケットホルダー向け感染症対策ガイドラインにおいて、会場への「直行・直帰」を要請しました。

新型コロナウイルス感染症が本市の取り組みに与えた影響

本市では、「復興五輪」の具現化に向け、「東日本大震災時に世界中からいただいた復興支援への感謝」や「復興に歩む本市の姿と魅力」の発信、さらには「来福される方へのおもてなし」などの準備を進めてきましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を最優先と判断し、コミュニティライブサイトをはじめとする取り組みの殆どを中止とせざるを得ませんでした。

結果として、大会は無観客開催となり、福島に来ていただくことや感謝の気持ちを直接伝えることはできませんでしたが、できる範囲の中で福島の現状と魅力の発信に取り組みました。

◆競技開催期間前に影響を受けた取り組み

1. 外国人観光客おもてなし研修会 中止

大会開催時に多く訪れることが想定される訪日外国人に対し、おもてなし意識の向上を図るため、市民向けのおもてなし研修会を開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により延期。さらにその後、大会組織委員会より東京2020大会への海外からの一般客受け入れを見送る方針が発表されたことから中止となりました。

と き/令和2年2月29日(土)

場 所/保健福祉センター

講 師/㈱ライフブリッジ代表取締役 櫻井亮太郎さん

申 込 者/138名

2. 東京2020オリンピック野球・ソフトボール競技の福島市民向け観戦チケット販売 中止

より多くの市民の皆さんに観戦していただくために、組織委員会の「東京都・関係自治体(道県)・東日本大震災被災3県チケット」を活用した市独自事業として、県営あづま球場で開催の野球・ソフトボール競技チケット販売を進めていました。しかし、大会が1年延期となったため販売中止となり、翌年も同じく販売を進めていましたが、県営あづま球場での無観客開催が決定したため販売中止となりました。

①1年延期により販売中止

申込期間/令和2年3月1日(日)~31日(火)

内 容/・令和2年7月22日 ソフトボール 110枚

・令和2年7月23日 ソフトボール 170枚

· 令和2年7月29日 野球 84枚 計364枚

申 込 数/3,042件

②無観客開催により販売中止

申込期間/令和3年7月2日(金)~12日(月)

内 容/・令和3年7月21日 ソフトボール 110枚

・令和3年7月22日 ソフトボール 170枚

· 令和3年7月28日 野球 84枚 計364枚

申 込 数/3.402件

3. 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた100日前イベント in 福島市 福島圏域11市町村 "絆" イベント~Tokyo2020 100 Days to Go!~ 延期

福島圏域11市町村※が連携して開催予定のイベントでしたが、東京2020大会の延期および新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から延期となりました。

なお、代替イベントとして令和3年6月13日に「ダイワハウス プロ野球OBフェスタ in 福島」(P. 100参照)を開催しました。

※福島圏域11市町村…福島市、二本松市、伊達市、本宮市、桑折町、国見町、川俣町、大玉村、飯舘村、 宮城県白石市、山形県米沢市

- と き/令和2年4月19日(日)
- 場 所/県営あづま球場、とうほう・みんなのスタジアム(県営あづま陸上競技場)
- 内 容/・オリンピックメダリスト(野球)の高橋由伸さん、上原浩治さんによる野球教室、トークショー ・総勢300名でスタジアムのトラックを走り2020秒以内に周回数合計2020周を目指す

4. ハンドボール男子日本代表強化合宿 中止

新型コロナウイルス感染状況と県内において感染抑制のための緊急特別対策期間(5月8日~31日)が定められたことを踏まえ、中止となりました。

- と き/令和3年5月13日(木)~17日(月)
- 場 所/福島トヨタ クラウンアリーナ(国体記念体育館)
- 内 容/・強化合宿の一般公開
 - ・立谷泰久メンタルコーチ講習会(5月16日)

テーマ: 「子どものやる気を引き出すメンタルトレーニングについて」

申込者:41名

5. ホストタウン交流相手国応援チケット 中止

組織委員会の「ホストタウン登録自治体向けチケット」を活用した市独自事業として、本市のホストタウン 交流相手国スイスの金メダル有力候補である車いすマラソン選手を応援するためのチケット販売を予定してお りましたが、無観客開催により中止となりました。

- と き/令和3年9月5日(土)
- 場 所/オリンピックスタジアム
- 内 容/パラリンピック 陸上競技(マラソン) チケット
- 枚 数/30枚

◆競技開催期間中に開催を予定していたが 中止 した取り組み

- 1. コミュニティライブサイト
 - と き/令和3年7月21日(水)~8月8日(日)の19日間 (街なか広場、福島市役所1階ロビーは7月21日~29日の9日間)
 - 場 所/街なか広場、街なか交流館、福島市役所1階ロビー
 - 内 容/大型スクリーンを利用した競技応援やステージイベント、競技体験、ワークショップ、飲食ブース

2. パブリックビューイング

- と き/オリンピック、パラリンピックの全期間 (街なか交流館はパラリンピック期間のみ)
- 場所/福島駅西口駅前広場、街なか交流館
- 内 容/大型スクリーンを利用した競技応援

3. おもなしイベント

- ①福島駅東口駅前広場
 - と き/令和3年7月21日(水)~29日(木)の9日間
 - 内 容/・県や浜通り市町村などと連携し、風評払拭や復興に取り組む姿を発信
 - ・復興支援への感謝と「ふくしま」の魅力を発信
- ②福島駅前通り、ツイン広場
 - と き/令和3年7月20日(火)~25日(日)、28日(水)の7日間
 - 内 容/官民連携により、農産物のPR・風評払拭に取り組むほか、飲食ブース、軽トラ市の開催など 福島市の魅力を発信

4. ホストタウンフェスティバル

- と き/令和3年7月24日(土)・25日(日)
- 場 所/福島駅前通り
- 内 容/ホストタウン交流相手国であるスイス、ベトナムの食や文化などの魅力を体感できるイベント

5. 福島市水道局による観客シャトルバス乗り場での給水活動 (熱中症対策)

- と き/令和3年7月21日(水)・22日(木)・28日(水)
- 場 所/福島駅西口観客シャトルバス乗り場付近
- 内 容/熱中症対策として給水所を設置し、ふくしまの水の美味しさと安全性をPR

6. ボランティア(2020ふくしま市民応援団)によるおもてなし

- と き/令和3年7月21日(水)~29日(木)
- 場 所/コミュニティライブサイト・おもてなしイベント会場内(福島駅東口周辺)
- 内 容/イベント運営スタッフとして2020ふくしま市民応援団員による来場者への案内・誘導などのお もてなし活動

7. ファムツアー (メディア招聘事業)

内 容/大会期間中に来日している海外メディアを招いて、本市をはじめとする近隣市町村の現状を実際に取材し、全世界へ向けて福島の復旧・復興の正確な情報を発信してもらうためのファムツ アー

8. 県主催イベント「meet FUKUSHIMA」への出展および出演

- と き/令和3年7月21日(水)・22日(木)・28日(水)
- 場所/県営あづま総合運動公園
- 内 容/福島県主催の東京2020オリンピック競技大会当日イベント「meet FUKUSHIMA」へ出展および出演し、福島市の魅力を発信
 - ・モモの販売等市産くだものの美味しさと安全性を PR
 - ・福島市水道局が熱中症対策として給水所を設置し、ふくしまの水の美味しさと安全性を PR
 - ・福島わらじまつり実行委員会による「わらじおどり」披露
 - ・ふくしま古関楽団2020による「オリンピックマーチ」などの古関メロディー演奏

◆競技開催期間中に 実施 した取り組み

予定どおり実施しましたが、国内外からの観客へのおもてなしや魅力発信という当初の「復興五輪」の目的 が無観客開催により十分に達成できませんでした。

1. 福島市おもてなしフェンス(事業詳細はP.51参照)

- と き/令和3年7月19日(月)~29日(木)
- 場 所/福島駅西口バスプール北側、コラッセ広場
- 内 容/・組織委員会が設置するフェンスを、福島ゆかりのアーティストと市民が一緒になって制作し たアートデザインで彩る
 - ・復興支援への感謝や歓迎の気持ち、「ふくしま」の魅力を発信

2.復興関連動画の放映(事業詳細はP.52参照)

- と き/令和3年7月21日(水)~28日(水)
- 場 所/ふくしまエールビジョン(福島駅西口大型マルチビジョン)
- 内 容/復興関連動画(復興支援への感謝、震災体験談、復興の歩み)、観光PR動画の放映

3. ふくしま花のまちづくり関連事業 (事業詳細はP.43参照)

- と き/令和3年7月
- 場 所/福島駅西口駅前広場、コラッセ広場、福島駅前通り
- 内 容/既存事業に加えて大会期間中にプランターを増設しおもてなし

4. 花によるおもてなし事業 (事業詳細はP.50参照)

- と き/令和3年6月~7月
- 内 容/周辺町会の協力のもと、観客・選手輸送ルート上を花で彩る

5. くだものの里・ふくしまPR事業 モモの鉢植えによるおもてなし(事業詳細はP. 52参照)

- と き/令和3年7月21日(水)~28日(水)
- 場 所/県営あづま球場、コラッセ広場
- 内 容/福島市特産のモモの鉢植えを設置し、「くだものの里」ふくしまをPR

